

理 念	・ 障害児及び発達に支援が必要な児童に対して、障害児等の成長段階に応じた保健、医療、福祉、教育等における支援を行う障害児等発達支援事業を実施することにより、障害児等及びその家族の福祉の増進に寄与すること。		
支援方針	・ 利用者が日常生活における基本的動作を習得し、集団活動に適応することが出来るよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ有効的な指導及び訓練をおこなう。 ・ 事業の実施に当たっては、関係市町、他の指定障害福祉サービス事業者その他の保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に務める。		
営業時間	9:15~12:15	送迎実施の有無	無し
プログラム	支援内容(5領域)		
健康観察 スケジュール の確認	・ 支援者と挨拶を交わし、手順表を見ながら自分の荷物を整理する。(健康・生活) ・ 一日の流れを絵カードや写真カードなどで確認し、活動への見通しを持つ。(健康・生活) (認知・行動) ・ 手洗い(手指消毒)、水分補給、トイレ指導(健康・生活)		
朝の会	・ 名前を呼ばれたら、友だちの前で応答する。(言語・コミュニケーション) ・ 支援者や友だちの名前を聞いて、人に対しての意識を高める。(人間関係・社会性) ・ 同じ活動をする仲間を知る。(人間関係・社会性)		
集団活動 運動活動	・ 活動の始めと終わりが分かるようになる。(認知・行動) ・ 簡単なルールを知って、友だちと遊びを楽しむ。(人間関係・社会性) ・ 友だちとサーキット遊びをする中で、順番が待てるようになる。(人間関係・社会性) ・ 様々な遊具に挑戦し、できることを増やす。(運動・感覚) ・ 友だちの頑張りに気づくことができるようになる。(人間関係・社会性) ・ 写真カードから好きな遊びを選択し、要求が出せるようになる。(認知・行動)		
制作活動	・ 様々な素材の感触を味わい、やってみようとする気持ちや“できた”という経験を増やす。(運動・感覚) (認知・行動) ・ 支援者や友だちと協力して、一緒につくることを楽しむ。(人間関係・社会性)		
音楽活動	・ 様々な楽器を知り、“この楽器、見たことがある”、“この楽器の音を聞いたことがある”という経験を増やす。(運動・感覚) (認知・行動) ・ 支援者や友だちと一緒に、歌遊び、手遊び、楽器遊びを楽しむ。(人間関係・社会性)		

絵本タイム	・椅子に座って話を聞くことができるようになる。（運動・感覚）（認知・行動） ・目や耳、体を使ってことばのリズムを味わう。（言語・コミュニケーション） ・支援者と絵本の世界を共有することを楽しむ。（言語・コミュニケーション）
その他	・放課後等デイサービスの行事（夏祭り）に、“お客さん”として参加する。（人間関係・社会性） ・災害等を想定し避難訓練を実施する。（健康・生活）（認知・行動）
家族支援	
・『わくわく子育てセミナー』（ペアレント・トレーニング）の紹介。 ・おしゃべり会 8月以外の毎月、保護者会的に利用者のざくばらんな集りの会。 ・保護者よりの相談等に時間・場所を取っての対応。	
移行支援	
・園、関係機関との連携。	
地域支援・地域連携	
職員の質の向上	
・外部研修 あおの病院研修（看護師）発達支援研修、発達支援研修（県立こども発達支援センター主催）基礎研修・スキルアップ受講等 ・内部研修 緊急時対応ロールプレイ（心肺蘇生）感染症対策研修（ノロ・インフルエンザ予防等） 身体拘束適正化・虐待防止研修、人権研修、事故防止研修 防犯対策研修（三木警察署依頼等）火災・地震の避難訓練（利用者と共に実施あり）等	
主な行事等	
現在特になし	